



<http://www.tokyobay-pilot.jp/>

ANJIN 第24号 2021年10月1日発行
発行所/東京湾水先区水先人会
編集・発行/広報チーム
〒231-0023 横浜市中区山下町1番2
パイロットビル
TEL 045-650-3180

記載内容に係わる個人情報や会報内容について、当会に無断での転載・転用を禁止する。



◆ 新・役員就任のご挨拶
◆ 進級一級水先人の紹介 / 会長祝辞

会長就任挨拶



会長
竹中 五雄
(たけなか いつお)

このたび総会におきまして、会長に選任いただきました竹中五雄でございます。

昨年6月に会長に就任して以来、新型コロナウイルスとの戦いに追われました。2期目を迎えた今後は、新型コロナへの対策と対応、安全運航の実践に必要な会員へのサポート、当会運営に無駄な費用の削減、働きやすい職場環境の構築等に全力で取り組みたいと思います。ただ、これは私だけの力ではできません。みなさんと力を合わせて進めていきたいと思っています。

ところで、喜ばしいこととして、安全運航の実践がでございます。本年1月以降、平年に比べて強風の日が多かったにも拘わらず、事故、ニアミス等の発生件数が激減しています。私自身、会員のみなさん全員に心より感謝申し上げます。件数激減の理由は何でしょうか？会員一人ひとりがモチベーションを高く維持し、事故原因に繋がるエラー連鎖を断ち切り、常に謙虚さをもって安全運航にチャレンジされているご本人の努力に尽きる、と思います。

最後に、必要があれば遠慮なく、気軽に相談してほしいと思います。可能な限り要望に応じていきます。これからもよろしく願いいたします。

副会長就任挨拶

この度、副会長に就任しました足立です。生まれは横須賀市三春町、小泉元首相と同じ町内でした。現在は横浜の大倉山に落ち着いて41年、入会13年目になります。

近頃は顧客である船社やエネルギー関連企業の経営環境も厳しくなりつつあり、水先業務に対する目が特に安全面に対して年々厳しくなっています。そのため、水先人会は会則や安全教育の更なる強化やそれらの結果の開示を求められています。

一方で温暖化の影響か、スコール状の激しい雨が降り、風も極端に強く吹く機会が増えています。コロナ禍も、なかなか収まらず、ストレスの多い中、皆様は、安心して安全なサービスを顧客に提供できるよう、水先業務や職員業務に邁進されています。

連合会ははじめ船会社や国土交通省等との会議や委員会を通じて、東京湾水先区水先人会の立場を発信して、皆様がより良い環境で日々の業務ができる様、微力ながら努力したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



副会長
足立 和也
(あだち かずや)

目次 Contents

Vol.24 ~ 2021 Autumn ~

新・役員就任のご挨拶	3-4
進級一級水先人の紹介／会長祝辞	5-6
私のキャリア	7
OB だより	8
交友	9
私の旅行記	10
MY FAVORITE	11
PEOPLE	12-13
ANJIN 編集委員の紹介	14
人事短信／期待の星	15

表紙／海図コピー(海上保安庁・海図 W1086「千葉港中部」から転載)

ANJIN【あん-じん・按針】とは？

磁石によって船の航路を決めること。また、その人。水先案内。按針手。

《補説》水先案内の意の「あんじ(行師)」の変化したものか。

(「デジタル大辞泉」から転載)

副会長就任挨拶



副会長
大須賀 祥浩
(おおすか よしひろ)

このたび、副会長に就任しました大須賀です。今回の役員改選では、会長・副会長・理事すべてにおいて選挙が行われました。当会始まって以来のことのようですが、役員制度の活性化という意味でも、また会員各位の運営参加という意味でも、好ましい方向だったと考えています。在任期間中、誠実かつ積極的に職務を遂行しますので、ご意見・ご希望があれば遠慮なくお聞かせください。

さて、私は愛知生まれの奈良育ちです。岡崎市(愛知県)出身の両親が関西弁を話さ(せ)なかったため、家では標準語、友人とは関西弁で話すバイリンガルでした。今でも関西弁はバリバリで話せます。

私の座右の銘のひとつに「NLF」があります。Nothing Lasts Forever(すべての事象は変化していく)…日本語では「諸行無常」といったところでしょうか。水先業界でも、何十年も続いた旧体制が、15年前の水先制度改革ですっかり様変わりしました。まさに「NLF」そのものです。そうした状況のもと、水先人の出身母体が多様化し、年齢構成も幅広いものとなりました。このような時代だからこそ、水先人会内の融和はこれまで以上に重要なポイントです。そうした水先人会の健全な運営に尽力したいと考えておりますので、よろしくご支援ください。

副会長就任挨拶

10年ぶりの事務所勤務が始まり、手始めとしてまず当会の観葉植物類を、新たな用土に植え替えました。従前よりその傍を通るたび、それらの鉢物が徐々に加齢で元気がなくなっていくのが気になっていました。植木類を上手に育てるには何ら贅沢な温室や肥料等は必需品ではありません。常置する環境を整備した上で、用土や植物の状態を目で見てそして触り、状態を毎日チェックすることが肝要です。そして成長期には十分に水を与え、休眠期には控えてあげればよく育ちます。決して一方的な思い込みで過度に施すと、元気がなくなり果てには枯れてしまいます。

この相互理解をベースとした環境構築は、まさに海陸間の相互理解の必要性と同じです。日本人ならではのFace to Faceで皆さんと話しをし、納得の上で諸課題を解決すべく、兎にも角にも前へと努力して参りたいと考えています。一刻も早く全水先人と全職員のワクチン接種が完了し、昨春より続くコロナ禍が鎮静すること、そして当会会員が水先作業に専念できるようになることを切に願っています。



副会長
梶山 秀行
(かじやま ひでゆき)

進級一級水先人の紹介

この度、当会所属の5名の水先人が一級水先人の進級試験に合格しました。水先新制度の一期生として三級水先人からスタートした一級進級予定者を会長からの祝辞と共に紹介します。

会長祝辞

この度は、一級水先人へのご進級、心よりお祝い申し上げます。これもひとえに、5名の皆様のこれ迄のたゆまぬ努力と安全運航に対する情熱の賜物と確信しております。

これからは、みなさんの就業制限が毎年緩和され、大型船を担当する機会も増えてきますが、事前の準備をきっちり行い、疑問や不安を感じる場合は、必ず近くの先輩に声をかけ、適切なアドバイスを頂いてください。当該先輩達も、同じように先輩達に教えを乞い、制限緩和時に遭遇し易い事故のリスクを乗り越えてきました。

今後は、みなさんが力をより一層発揮され、ユーザーからの信頼確保に寄与されることを期待しています。人を育てない限り、当会の発展はあり得ません。チャレンジしましょう！

- ①出身地
- ②趣味
- ③これまでを振り返って思うことは？
- ④これまで心掛けてきたこと、これから心掛けていきたいこと
- ⑤この仕事の好きなところ
- ⑥今後の抱負(一級水先人となつての決意、モットー、座右の銘など)



一級水先人
蒲生 峰人
(がもう みねと)

- ①大阪府
- ②読書
- ③うまくいかないときでも叱られても、positiveに乗り越えます。
- ④水先法に定める「船舶交通の安全を図り、併せて船舶の運航能率の増進に資すること」という目的を理想としてきた。その理想に沿った仕事をできる事は少ないが、本船だけではなく全体的にこの目的を達成できるように心掛けていきたい。
- ⑤毎回、船や状況が違い、突き詰めると同じ作業は無い。特に東京湾はバースや船種も豊富で常に新鮮な気持ちでのぞむことで、一隻ごとに達成感を得られるところ。
- ⑥初心忘るべからず。入会以来10年間のスパンでも、船に関する技術や水域事情の変化は日進月歩で、自らの経験則に基づいた行動が時に悪さをすることがある。変化に取り残されない様に初心を忘れずに研鑽を積んでいきたい。

- ①京都府
- ②読書、音楽、ヨガ
- ③あっという間の十年でした。学卒だった私をここまで育てて下さった方々に、心から感謝しております。
- ④笑顔でいること。余裕がなくなってくると顔が険しくなってくるので、いつでも平常心を保てるように心掛けています。
- ⑤仕事の結果がすぐにわかること。良い時も悪い時も切り替えがし易いのが私の性格に合っているかと思えます。
- ⑥コミュニケーションをしっかり取って、船長に満足して頂けるような操船ができる水先人を目指していきたいです。



一級水先人
西川 明那
(にしかわ あきな)

- ①出身地
- ②趣味
- ③これまでを振り返って思うことは？
- ④これまで心掛けてきたこと、これから心掛けていきたいこと
- ⑤この仕事の好きなところ
- ⑥今後の抱負(一級水先人となつての決意、モットー、座右の銘など)



一級水先人
大原 一輝
(おおはら かずき)

- ①三重県
- ②ダイビング、海外ドラマ鑑賞
- ③諸先輩方をはじめ、関係者の皆様に色々ご教授頂き、これまで大きな事故なく業務を遂行できました。
- ④引き続きメリハリのある操船と事前準備、それから健康です。
- ⑤上手く業務を遂行出来た時の達成感です。
- ⑥初心を忘れず、技術をブラッシュアップし、安全運航に努めて参ります。今後ともご指導の程、宜しくお願い致します。

- ①茨城県
- ②アウトドア全般です。
- ③修業生時代は、一日一日とても長く感じていましたが、水先人になった後の10年間は瞬く間に過ぎてしまったという印象です。
- ④嚮導前の準備段階で嚮導中に起こると予想される事態の対応をシミュレーションしておくことです。
- ⑤学んだ事や経験した事をすぐ次の作業に活かす事ができることから、自分の努力次第で常に成長できることです。
- ⑥一級水先人となり嚮導できる船も増えますが、これまでと同様に準備を怠らず、1隻1隻誠実に嚮導していきたい。



一級水先人
大矢 賢太
(おおや けんた)

- ①東京都青梅市(～年長さん)
静岡県伊東市(～高校生)
神戸深江(大学)
- ②庭いじり、日曜大工、アウトドア
- ③あっという間の10年。「1期生は開拓者、苦労したでしょう」言われるが、先輩方の用意した綺麗に舗装された道を歩いてきたという思い。余計なことは考えず仕事を身につけ、不自由のない私生活を送ることができた。感謝しかありません。
- ④「腕を磨け。全ては後からついてくる」の先輩の言葉。水先人生の長さを考え、操船上の選択肢、操船の幅を広げることを意識してきた。操船勘を養うべく、機器に頼らないよう努めていたが、更に感覚を補完するツールを導入し、危険に対する感度を高め、経験を積み重ねたい。実務だけを頭に敷かれたレールを走ってきたが、そろそろ「水先人のこれから」を創造していくべき立場かと思う。受けた恩を、水先人会、後輩に返していきたい。
- ⑤終われば後を引くことが無い点。出身・経歴の異なる、それぞれが素晴らしい経験や能力をもつ仲間。
- ⑥我々を取り巻く、全ての人・船から「さすがパイロット」と言われるよう、先輩から受け継いだ「怒」の精神を大切に。



一級水先人
野村 知意
(のむら ともおき)



私のキャリア

My Career

vol.15
一級水先人
菅原 孔誌
(すがはら こうし)

東北にて

東北電力・能代火力発電所での海務監督(バースマスター)当時の思い出や能代での生活について書かせていただきます。

バースマスター当時の思い出

バースマスターの主な仕事は、気象海象、発電所の事情、本船詳細等を考慮し、ターミナル及び本船の安全を確保する事にあります。日本海に面した能代港は、夏場は穏やかですが、冬場は一転して、低気圧が頻繁に通過し、好天が三日と続きません。波浪が4mを超えると、長周期波が港内に入りこみ、石炭船が8の字運動を起こします。それにより、船舶が前後左右に3-4mも移動し、係留索が切断することもあります。このため冬場は、本船係留索からターミナル所有のダイニーマ索へ取替えたり、荷役を中断し沖出しさせる事もあり、ターミナルと本船の安全を確保するのに苦慮しました。

東日本大震災時、石炭船が揚荷を行っていましたが、発電所を含め全てが停電し、アンローダーを船倉から引き出せなくなりました。秋田県にも津波注意報が出ていたので、船倉からアンローダーを引き出すべく種々努力をしましたが、船を沖出しさせる事は出来ませんでした。幸いにも、津波は発生することなく、乗組員ともども安堵した記憶があります。



▲弘前の桜



▲白神山地青池



▲八幡平アスピーテライン

森吉山の樹氷 ▼



能代での生活

能代は自然豊かで多くの温泉地や観光地があります。桜の季節には、角館の桜、弘前の桜、八郎瀧の桜と菜の花を見に行き、新緑、紅葉の季節には、白神山地、奥入瀬渓谷、十和田湖をドライブしました。夏には、能代で行われる花火大会、能代おなごりフェスティバル^{*}などを楽しみ、冬には、岩木山でスキーをしたり、森吉山の樹氷を見たり、雪回廊の八幡平アスピーテラインをドライブしました。また、温泉巡りも満喫する事が出来ました。

能代では、関係者の方々に大変お世話になりました。この場を借りてお礼申し上げます。

*おなごりフェスティバル：青森ねぶた、盛岡さんさ、能代七夕、浅草のカーニバル等全国の有名な夏祭り招待した祭り

OBだより

田舎暮らしを満喫

早いもので退会して1年が過ぎました。入会してから4年間は本部近くのマンションに住んでおりましたが、根っからの田舎者には地べたがない生活がしっくりこず、東北線と東海道線が繋がって交通の便が良くなったことをきっかけに、現在の地に住むことにしました。

そこは耕作放棄地で雑木林、雑草地みたいになっていましたが、チェーンソーで切り倒し、チェンブロックで根を抜き、耕運機で耕しました。約700坪の土地のうち100坪を宅地変更して居住区とし、残りを芝生の前庭、ビニールハウスを含む野菜畑と庭木空間にしました。

庭木といっても花と団子を同時に楽しむべく、桃、サクランボ、スモモ、梅、梨、柿、みかん、クルミ、栗などなど、通年で花と実を楽しめるものとなりました。野菜は例えばキュウリ、ナス、トマト、ピーマンなど2〜3本あれば十分な収穫がありますが、退会を機に栽培数を増やし、余剰分を近くのスーパーに出荷しています。売り上げは微々たるものですが、栽培を楽しんでいます。

土壌を適正な栽培に適した状態に維持し、作物の連作障害を避けるため、前作、後作、混植などを計画し、元気な作物を作ること、殺虫消毒を最小限に抑えることを心がけています。野菜に水をやるために井戸を掘りました。日本ミツバチも飼育しています。半世紀以上も海にお世話になりましたが、今はどっぷり土と共に生きています。



▲ 農作業に勤しむ著者

Profile

- ・1946年長崎県生まれ
- ・水先人歴12年
- ・2020年5月退会



東京湾水先区水先人会
元一級水先人

杉森 四郎
(すぎもり しろう)

最後に田舎暮らしをPRしたいと思います。一般的に通勤時間を問題にしますが、早起きすることと、車内時間をいかに有効に利用するかを克服すれば、仕事場の目の前に住んでいることと何ら変わりはありません。みなさんも朝取りの野菜サラダで幸せを感じてみては！！興味のある方は何時でもお訪ねください。

皆皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



水先人テニス同好会

二級水先人 久坂 真一
(くさか しんいち)
二級水先人 川部 勇
(かわべ ゆう)



悪天候でもOK インドアテニス ▲

当同好会では、初心者を含め10人ほどが楽しく定期的に活動しています。先日、徐々にインドアでのテニス同好会を開催しました。インドアでは雨風や気温、紫外線を考えなくて良いので計画を立てやすいのが利点です。参加メンバーは4名(柏木、久坂、川部、松家)でした。テニスはコートが敵味方に分かれており、接触はほぼありません。

コロナ感染防止対策として、マスクを着用し、密にならないように心掛けてプレーしています。屋外においても、若手の水先人やその家族及び友人でテニスをしています。主だったメンバーは川部、夏井、松家、大前、鈴木、野宮、藤沢の7名です。大半が初心者ですが、楽しくボールを追っているうちに、今では白熱したゲームが繰り広げられるようになりました。主に横浜市営山手公園テニスコートを使用しています。山手は日本テニス発祥の地でもあり、そこでの開放感溢れるテニスは最高です。

テニスなどのラケットスポーツは生涯スポーツとして推奨されており、年齢に応じたスタイルでプレーすればストレス発散、健康維持、体力増進にも役立ちます。

イギリスの研究チームが「テニスを長年続けている人の寿命は、全く運動をしない人よりも9.7年も長い」と分析結果を発表しています。(ちなみに、ジムでの運動の寿命延命効果は1.5年、ジョギングは同3.0年です) 足腰の強化はもちろん、特に握力や腕力が增强されることで、縄梯子乗降が楽になり、業務での転落防止にも役立ちます。

コロナ禍が沈静化すれば、テニス合宿も考えています。興味のある方は是非テニスを始めてみませんか?水先人だけではなく、職員の方の参加もお待ちしています。



▲ 開放的なアウトドアのテニス

私の旅行記

二級水先人 杉山 幸生
(すぎやま ゆきお)

マチュピチュ遺跡

「マチュピチュ」というと世界遺産として有名で、誰もが一度は耳にしたことがあるのではないのでしょうか。一体どのような素晴らしさなのか、実際に体感し確かめるべく、コロナ禍以前の事です、旅行に出かけましたので、それをレポート致します。



▲ マチュピチュ遺跡
◀ 大迷路でした



まず、東京国際空港から米国アトランタ/ペルーの首都リマ経由で、マチュピチュへの玄関口ともいわれる都市クスコに着きました。クスコは標高が3400mほどの富士山級だったため、心臓を気遣い、静かにカラダを翌朝まで休めました。そこから鉄道で、マチュピチュ村ともいわれるアグアスカリエンテス(熱い水という意味で温泉があります)という村に行き、最後はバスです。日本を出てから約45時間、長い旅路のはてに、ようやくマチュピチュ遺跡に到着しました。

そこには想像をはるかに超える感動が待っていました。眼前に広がる雄大な自然と遺跡が織りなす奇跡の絶景には思わず息を呑み、しばし時を忘れて壮大な景色に見入りました。この景色を見れば、長旅の疲れも一瞬で吹き飛びました。そして遺跡内に足を踏み入ると、更なる驚きがありました。マチュピチュ遺跡は想像していた以上に広く、さながら巨大遺跡大迷路の中にあるような感覚でした。また、場所を変えると見える景色もまったく変わり、様々な場所から壮大な景色を楽しむことができ、ずっと歩いていても飽きることはありません。こんな山の中になぜ、どうやって作られたのか、なぜ滅んでしまったのだろうなどと、マチュピチュの歴史に思いを巡らせながら時間を忘れて楽しみました。



◀ クスコの街並み
▼ ペルーでの食事



▼ 近くの山頂から遺跡を臨む



▲ 山頂までだいぶ歩きました

写真や映像などではわからない、実際にその場でしか体験できないもの、それを体験することが出来るのが旅行の醍醐味です。マチュピチュでは、想像を超える感動と貴重な経験をすることができました。現在、コロナ禍でなかなか旅行に行くことができませんが、コロナが落ち着けばまた色々な場所に行ってみたいと思います。是非いつかの長期休暇にペルーへ!

MY FAVORITE

二級水先人
大前 佳子
(おおまえ けいこ)

無になる時間



お気に入りの作品たち ▲

子供の頃から手芸や工作など、色々な物を作ることが好きです。なかでも、編み物は何も考えず黙々と編み続けることができるので、特に無心になれる時間の一つです。

ただ、編み物を始めてしまうと没頭し過ぎてしまい、作り終えるまで寝不足が続いてしまうのが難点です。

そのため、しばらく編み物はしないようにしていたのですが、昨年コロナ対策で家に居る時間が多くなったこともあり、最近は編み物をする事が多くなりました。少し時間のかかる靴下など、今まで作ったことがないものに挑戦したりしています。

編み物以外にも、物作りをしている時は、比較的無心になれる時間なので、私にとっては気持ちをリフレッシュできる大切な時間です。自分のものとして作った時には、サイズ・色など全てが自分仕様で作成するので、作っている時も身に着けている時も気分が上がります。現在は、今年の冬に向けて、何を作ろうかな〜と考えているところです♪



PEOPLE

水先人と水先人に日々係わる人々

前号に引き続き、新協和海運(株)の横浜本部船員の方々のご紹介を致します。

業務内容は、主に横浜港・川崎港における水先人の送迎業務と入港する本船の綱取り業務となります。

パイロット棧橋に係留しているボートに乗り、暑い日も寒い日も、さらには荒天の日も、常に安全第一をモットーに日々奮闘しております。



横浜本部船員の方々-①

《上段左から》

船長
篠 和男 … 休日はジムで汗を流しています。
(しの かずお)

甲板員
岩澤 秀明 … バイクに乗っています。
CBR 速いですよ〜。
(いわさわ ひであき)

班長
松岡 千智 … 趣味はゴルフです。
なかなか上達しません。頑張ります。
(まつおか ちとし)

船長
植草 建太郎 … 工作中的のオーダーできる限り頑張ります！
よろしくお祈りします。
(うえくさ けんたろう)

役付船長
小林 剛 … 日に焼けてますが、インドア派です。
(こばやし こう)

《中段左から》

役付船長
高橋 史典 … 釣り好きです。
(たかはし ふみのり)

船長
木曾 晃 … 散歩が好きです。
(きそ あきら)

班長
古川 博之 … コロナが終息したら旅行に行きたい！
(ふるかわ ひろゆき)

船長
楠 龍太 … 休日は、オンラインゲームを
やっています。
(くすのき りゅうた)

《下段左から》

甲板員
村田 翔 … 安全第一で頑張ります。
(むらた しょう)

甲板員
綿貫 耀 … 全力で働き、全力で休みます。
(わたぬき しょう)



横浜本部船員の方々-②

《上段左上から》

船長
吉岡 豪貴 … 最近太ったので、ダイエットに励みます。
(よしおか こうき)

船長
木曾 裕充 … 筋トレとお酒が大好きです。
(きそ ひろみつ)

班長
山本 安照 … これ以上大きくならない様に
頑張ってます。
(やまもと やすてる)

《上段左下から》

甲板員
内田 諒 … 新婚生活毎日が幸せです。
(うちだ りょう)

船長
下 昌男 … 日々、筋力トレーニングに励んでいます。
目指せコンテスト入賞です。
(しも ますお)

船長
山田 茂幸 … 安全第一！
これからもよろしくお願いします。
(やまだ しげゆき)

甲板員
梅村 勇介 … 休みの日はドライブをして
過ごしています。
(うめむら ゆうすけ)

《中段左から》

船長
寺西 英隆 … コロナウィルスのワクチン接種を受け、
制限のない日常を送りたいと思います。
(てらにし ひでたか)

甲板員
福原 正俊 … 休日はゲーム三昧。
三度の飯よりゲームが好き。
(ふくはら まさとし)

甲板員
関本 海 … 外出自粛で家族と出掛けられず。
早く落ち着きディズニーランドに
行きたいです。
(せきもと かい)

船長
佐藤 寛 … 水先艇に乗船して早 30 年、
日々進化を続ける横浜港に負けたくないよう、
自分も精進したいと思う今日この頃です。
(さとう ひろし)

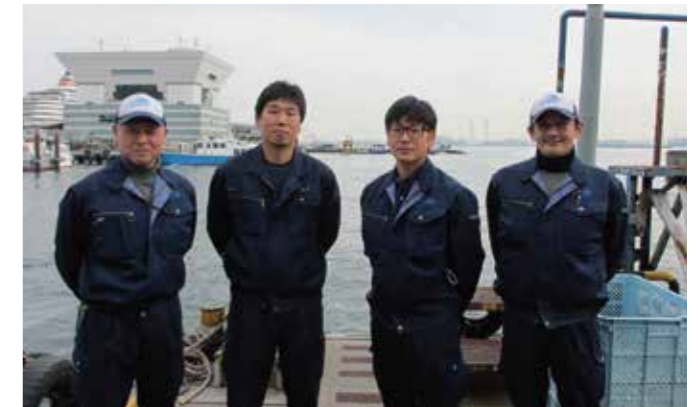
《下段左から》

船長
小山内 誠一 … オートバイとキャンプ大好きです。
(おさない せいいち)

役付船長
磯貝 大介 … 休日は家族サービスを頑張ってます。
(いそがい だいすけ)

役付船長
武田 佑吾 … 安全航行で頑張ります。
(たけだ ゆうご)

船長
山口 雄也 … 無病息災。
(やまぐち ゆうや)



広報チーム
メンバー
紹介



《前列左から》
赤塚 毅洋 … 二級水先人(入会7年目)
(あかつか たけひろ) コロナがひと段落したら、スタジアムでサッカー観戦できるようレプリカユニフォーム買いました。

梶山 秀行 … 副会長・一級水先人(入会10年目)
(かじやま ひでゆき) 引き続き手作りの愛される会報を目指し皆で工夫して参りましょう！

柏木 伸二 … 一級水先人(入会5年目)
(かしわざい しんじ) わたしのお気に入りーペット編を是非復活させたいと考えています。皆様の寄稿をお待ちしています。

《後列左から》
大前 佳子 … 二級水先人(入会6年目)
(おおまえ けいこ) 休みの日は、自然の中でのんびり過ごすのが好きです。今は、次に行く場所を吟味することを楽しんでます。

藤平 理津子 … 業務部 業務支援グループ 係長(入会44年目)
(ふじひら りつこ) この度、編集メンバーに加えていただきました。直にお話を伺える役得に感謝です。よろしくお願ひ申し上げます。

山下 孝司 … 二級水先人(入会6年目)
(やました たかし) コロナのせいで長休中は専業主夫。おかげで家事処理能力は爆上げ中。

白水 隆 … 一級水先人(入会5年目)
(しろず たかし) 酒×、タバコ×。夏は、テニス&ゴルフ。冬はスノーボード & スキー。結構忙しいです。

横田 雅司 … 二級水先人(入会6年目)
(よこた まさし) 編集委員2年目となりました。より良い会報が届けられるように頑張ります。

鈴木 和彦 … オペレーション部 係員(入会6年目)
(すずき かずひこ) 今年の健康診断でとうとう痩せなさいとの指示が入りました！目指します、平均体重！

《丸枠内》
牛尾 公彦 … オペレーション部 主任(入会4年目)
(うしお きみひこ) コロナが終息したら、マイカーで日本旅行をしたいです。ANJIN 編集2年目頑張ります。

人事短信

元水先人

【退会】



元一級水先人
志渡 仁
(しど ひとし)
平成16年1月入会
令和3年8月19日退会



元一級水先人
戸澤 明雄
(とざわ あきお)
平成14年1月入会
令和3年8月31日退会

長い間、
安全運航
お疲れさま
でした。



【受賞】

令和3年「海の日」国土交通大臣及び
関東運輸局長表彰について次の方々が表彰されました。

【国土交通大臣表彰】7月20日付／5名

大宮 博孝、西本 哲明、船藏 和久、北平 末廣、村田 嘉隆

【関東運輸局長表彰】7月22日付／6名

松本 恭昇、佐藤 講二、林田 清孝、菱沼 巖、眞鍋 治、神保 和雄

職員人事

【退職】



元千葉事務所 所長
寺田 清
(てらだ きよし)
昭和62年7月1日採用
令和3年7月31日退職

長い間、
お疲れさま
でした。



【任命】

8月1日付けで次のとおり
辞令が発令されました。

千葉事務所 所長 高折 真澄
(旧職：千葉事務所 所長代理)



2021年9月1日付で入会した三級水先人2名を紹介します。

- ①出身は何処ですか？
- ②水先人を志望したきっかけは？
- ③自分自身のアピールポイントは？
- ④休日の過ごし方や趣味を教えてください。
- ⑤今後の抱負を聞かせてください。



三級水先人
福本 優奈
(ふくもと ゆうな)

- ①四国出身(香川生まれ、徳島経由)、沖縄育ち
- ②日本は海上輸送を欠くことのできない貿易大国です。その日本と世界を結ぶ、壮大で使命感のある水先人という仕事に魅力を感じました。
- ③持ち前の明るさ、素直さ、粘り強さを持って、水先人として、感謝の気持ちを忘れることなく、前向きに誠実に努めて参ります。
- ④横浜散策、お酒を飲む
沖縄に帰ったら：釣り(陸釣り、小物ばかり)、潮干狩り、ドライブ、ゴルフ《コロナが明けて時間ができたら始めたいこと》ホットヨガ、華道
- ⑤東京湾水先区水先人会の一員として、「安全かつ効率的な運航」を目指します。操船技術と知識を先輩方から吸収し、1日も早く一人前になれるよう、安全第一を心に刻み、日々精進して参ります。どうぞよろしくお願ひ致します。

- ①埼玉県
- ②大学時代に水先人という職業を知り、自分の操船の技量で社会を根底から支えることができる、そのスケールの大きさに惹かれて志望しました。
- ③素直であること、常に平常心を保っていられることです。
- ④サッカーや海外ドラマを観てゆっくりしています。晴れた日には、コーヒー片手に散歩をしてリフレッシュします。
- ⑤船長や先輩方から信頼されるよう、一歩ずつ、着実に成長していきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。



三級水先人
北川 陸
(きたがわ りく)